

広報

あなたと市政をつなぐ情報紙

いせさき

誕生10周年 伊勢崎市は平成27年1月1日に誕生10周年を迎えます

2014年(平成26年) No.239

12月1日号

いせさき 2014.12.1 No.239

11月1日現在
人口 211,259人
世帯数 83,611戸

田島弥平旧宅物語



紡いだ歴史

世界遺産
富岡製糸場と絹産業遺産群

問い合わせ

- 文化財保護課 (☎63-3636)
- 田島弥平旧宅案内所 (☎61-5924)

第21話 田島弥平旧宅と富岡製糸場

富岡製糸場は明治5年(1872年)に明治政府が設置した、日本初の本格的な模範器械製糸工場です。日本の近代化に必要な資金を得るため、主要な輸出品だった生糸の品質向上と生産力の拡大、器械製糸の技術指導者を養成するために建てられました。

建物の設計や製糸の工程には、フランスの技術が導入されました。建物の多くは、木の骨組みと当時日本になかったれんがを使用した、木骨れんが造りで建設されました。製糸場の建築にはトラス工法が採用され、柱のない広い空間を造ることができました。富岡製糸場では、このよう

に西洋式の工法と日本人大工の技術による和洋折衷の建物が、創業当初の状態でも保存されています。製糸場と東・西繭倉庫の3棟は、県内の国宝に指定される見込みとなりました(10月17日時点)。

この富岡製糸場と田島弥平旧宅は、協力関係にありましたが、多くの養蚕伝習生が田島弥平旧宅で養蚕技術を学んでいます。明治6年に訪れた山口県の人7人は、富岡製糸場初代場長の尾高惇忠が身元引受人になっていました。同時期、富岡製糸場では山口県の土族の娘たち、40人以上が工女として働き、製糸技術を学んでいました。



▲製糸場の内部 (写真提供: 富岡市・富岡製糸場)

製糸場は富岡製糸場の中で一番長い建物で、全長約140メートルある。製糸工場の中心となる建物で、ここで繭から生糸をとる作業が行われた。天井部分の三角形に柱が組まれている工法がトラス工法である。

また弥平没後の大正4年(1915年)、富岡製糸場が蚕の優良品種を開発する際、田島家では外国種の蚕の飼育依頼を受けて実験を行い、良質な繭の生産に貢献しました。

編集後記

私の祖父は銘仙作りの「機巻き」に携わる職人でした。取材で伺った職人さんのお宅では、忘れかけていた光景や道具に再会し、懐かしい気持ちでいっぱいになりました。銘仙のことを詳しく調べていくにつれ、その歴史や多様さに圧倒されました。市内でも多くの人が織物業に携わっていたことを知り、織物のまち伊勢崎をあらためて実感しました。

今回の取材では、多くの人に快く取材に協力していただきました。本当にありがとうございました。(よ)



いぎいき公民館

自慢のサークル紹介

第32回 赤堀公民館

サークル名 水仙の会

●活動状況は?
▶月2回

●活動場所は?
▶赤堀公民館

●メンバーは?
▶17人

なじみのある曲に合わせて踊る、新舞踊のサークルです。市老人クラブ連合会の芸能大会や赤堀文化祭芸能発表会での発表を目指して、月2回の練習を楽しく元気に頑張っています。昨年は市老人クラブ連合会を代表して、県の芸能発表会にも参加しました。サークルの活動で着物を着ることも楽しみの一つです。サークルに入ってから、着物の着付けが自分でできるようになった人もいます。



P2-9

未来へ伝える伊勢崎銘仙

表紙写真: 伊勢崎銘仙

二人の女性が着ているのは、昭和の初めから中ごろに作られた伊勢崎銘仙です。伊勢崎の銘仙は古くから、デザインの多様性や鮮やかな色使いで、女性に人気でした。現代でも色あせることのない、伊勢崎銘仙の魅力を本号では特集します。

主な内容

- P10-11 地域の安全は地域で守る!
- P12 軽自動車税が引き上げになります 成人式を開催します
- P14 冬到来 インフルエンザに注意を!

防災・防犯情報を配信中 いせさき情報メールに登録を! 登録方法など詳しくは16ページへ

発行 伊勢崎市 ☎0270-24-5111 FAX 0270-23-9800
〒372-8501 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410番地 URL http://www.city.isesaki.lg.jp
編集 広瀬 印刷 第一印刷株式会社 毎月1日・16日発行

さまざまな技法により作られ 豊かな表情を見せます



▲括り緋(撮影協力:さいとう工房)

伝統的工芸品「伊勢崎緋」の中でも古くから行われてきた括り緋によるもの。たて糸、よこ糸に緋糸を使い、単純なものから複雑なものまで、さまざまな柄を作り出します。(さいとう工房については6ページをご覧ください)



▼併用緋(撮影協力:いせさき明治館)

高度な織りの技術が必要とし、数ある銘仙の産地の中でも、伊勢崎でしか作れなかったという併用緋。絵画のような柄を織って表現します。(いせさき明治館については9ページをご覧ください)



はたおり体験学習

市内の各小学校では、3年生の授業でははたおり体験学習を実施しています。銘仙を織るために使われ、持ち主から寄贈された機織り機を使って、子どもたちはコースターを織り上げ、伊勢崎の織物文化に触れます。指導には、市内で伊勢崎織物の技術の保存や普及に取り組んでいる「織りの会」の皆さんが当たっています。



▲伝統的な機織り機「高機」

銘仙の産地は伊勢崎のほかにも桐生、足利、秩父、八王子などがあります。伊勢崎以外の産地では力織機による機械生産を主としましたが、伊勢崎では昔ながらの「高機」を使った手織りによる生産が多く見られました。手織りが生み出す複雑な柄と独特の風合いが、伊勢崎銘仙の特徴です。特に「併用緋」と呼ばれた銘仙は、織るのに高度な技術が必要とし、手織りを主とする伊勢崎でしか製造することができませんでした。

伊勢崎銘仙は使うたて糸・よこ糸の染色法により、その



▲四ツ葉学園中等教育学校での銘仙の授業

市では小学3年生を対象にしたはたおり体験学習や、本年度から小・中学生を対象に始めた「伊勢崎ふるさと学習」、四ツ葉学園中等教育学校での銘仙の授業などで、子どもたちに本市の織物文化を伝えていきます。初めて触れる織物文化に、子どもたちは皆そろって目を輝かせています。

子どもたちに伝える 伊勢崎銘仙

種類が分類されます。中でもたて糸・よこ糸の両方(またはよこ糸だけ)に、あらかじめ柄を染めた緋糸を使う括り緋、板締め緋、併用緋、緯総緋は、「伊勢崎緋」として昭和50年に通省産業大臣(現在の経済産業大臣)から伝統的工芸品として指定を受けています。

未来へ伝える 伊勢崎銘仙



上毛かるたで「銘仙織出す伊勢崎市」と詠まれ、かつて全国に名をはせた伊勢崎銘仙。市の発展を担った産業から、現在では守り、伝えるべき文化へと変貌を遂げつつあります。本号では伊勢崎銘仙について紹介します。

絹から生まれる銘仙

「銘仙」とは一般に、平織り、先染めの絹織物のことを指し、種類が分類されます。中でもたて糸・よこ糸の両方(またはよこ糸だけ)に、あらかじめ柄を染めた緋糸を使う括り緋、板締め緋、併用緋、緯総緋は、「伊勢崎緋」として昭和50年に通省産業大臣(現在の経済産業大臣)から伝統的工芸品として指定を受けています。



▲世界遺産に登録された田島弥平旧宅

注目される絹文化

6月に本市にある田島弥平旧宅を構成資産に含む「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録されました。このことを契機に、県内の絹に関する資産・文化にも注目が集まっています。

藤村 ヨシミさん (境上矢島)

藤村さんは、伊勢崎銘仙製造の仕上げとなる機織りに携わっていました。機織りの織り手は「織り子」と呼ばれ、多くの女性がその役割を担っていました。藤村さんは昭和51年度に伝統工芸士に認定されました。

織



糸の道、糸のような心

機織りは母から習いました。実家には機織り機が2台あって、私と姉とで向かい合って織っていました。機を織る作業は大変で忙しいこともありました。糸を織り、緋を作りますが、「糸の道」が好きだったので、続けられました。この辺りでは、機織り機は嫁入り道具でもありました。嫁入り前にはちゃんと機織りを覚えていないといけないんです。結婚してからは、自宅の5畳ほどの部屋を作業場に、手織りや電気式の機織り機を使って仕事をしていました。朝から夜遅くまで織って、夜な



▲ツバメ柄



▲自分で織った銘仙の着物を懐かしそうに眺める藤村さん

べをしたことも何度もありました。特にツバメなどの曲線を使うデザインは大変でした。ツバメ柄は生地の縁のほうに配置されることが多いんです。そうすると、糸の折り返しがあるのと、位置をしっかりと調節しないと不格好なツバメになってしまいます。緋はたて糸とよこ糸を組み合わせて柄を作るので、直線的な十字などの柄は楽なんです。自然な曲線を作るとはとても難しいんです。柄を織ることは細かい作業なので、とても神経を使いました。

緋細な作業を必要とする緋合わせ

緋の柄を合わせるの大変です。特にツバメなどの曲線を使うデザインは大変でした。ツバメ柄は生地の縁のほうに配置されることが多いんです。そうすると、糸の折り返しがあるのと、位置をしっかりと調節しないと不格好なツバメになってしまいます。緋はたて糸とよこ糸を組み合わせて柄を作るので、直線的な十字などの柄は楽なんです。自然な曲線を作るとはとても難しいんです。柄を織ることは細かい作業なので、とても神経を使いました。

機織りの楽しさを伝える

今は年に1回、伊勢崎織物協同組合が主催する手織りの体験教室で機織りを教えています。参加した皆さんが上達して、織り上げたものをうれしそうに持って帰っていく顔を見ると「ああ、やってよかったな」と思います。今後いつまで続けられるかわかりませんが、体が動く限り教室のお手伝いをして、皆さんに喜んでいただければと思っています。

伊勢崎織物協同組合

伊勢崎織物協同組合は伊勢崎の織物の品質管理や、販売の促進に取り組んできました。事務所のある伊勢崎織物会館には、伊勢崎銘仙の反物や銘仙を使った小物が展示してあり、購入することができます。毎年秋ごろには織物の手織り体験教室を開催しており、昔ながらの機織り機を使った銘仙作りが体験できます。



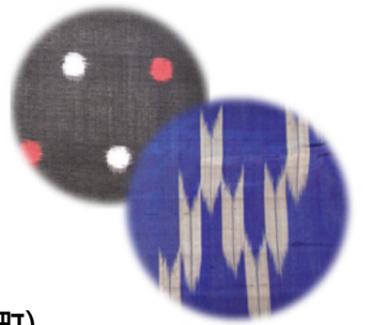
▲手織り体験教室



伊勢崎織物協同組合
住所 曲輪町31-1 (伊勢崎織物会館内)
営業日 月～金曜日
時間 午前9時～午後5時
問い合わせ ☎25-2700

伝統工芸士に聞く 伊勢崎銘仙

伊勢崎銘仙の製造はいくつもの工程に分かれており、それぞれの職人による分業で製造されていました。一反の銘仙は、10人ほどの職人の手を経て作られます。伊勢崎で銘仙の生産が盛んだったころ、実際に銘仙作りに関わり、当時の様子を知る職人のお二人にお話を聞きました。



染

堀田 修也さん (宮前町)

堀田さんは、糸の染色に関わっていました。染色の作業は銘仙の仕上がりに直接関わる重要な工程です。堀田さんは昭和56年度に伝統工芸士に認定されました。



型紙を使って糸を染める。私の工場では主に型紙捺染といって、型紙を使って糸を染める作業をしていました。工場の中には長い板があって、そこに織る前の糸を一反分、織り上がりの形と同じように引っ張ります。その上に柄を切り抜いた型紙を置き、職人が染めていきました。何枚もある型紙を使って色を塗り分けます。一つの反物は一人の職人が全て染めました。人数をかけてはだめ、一人に任せないといけないのができないんです。一つの反物には複数の色を使います。多いときは30種類以上です。いいものは落ちていた細かい柄で、多くの

色を使ったものでした。いいものができて、お客さんからの評判がいいということを知ると、やっぱりうれしかったですね。

出来がいいのも悪いのも色の出し方で決まる

私は主に、染色に使う染料の色出しをしていました。注文を受けた銘仙の図案には色が指定されていて、注文通りの色を作ります。そこが一番大事なことです。銘仙の出来がいいのも悪いのも、色の出し方で決まります。原色は10色くらいしかありません。あとは自分で混ぜて色を作ります。一つの色を出すのに時間はさほどかかりません。見本を見ればだいたいどの色を混ぜればいいのか分かります。それが職人です。

かつて日本一を誇った伊勢崎の織物

伊勢崎の織物の最盛期は、昭和30年代くらいです。私が30歳くらいになると、一番売り上げがありました。この辺りにも工場が多くあり、うちの工場には50人くらいの職人が働いていました。

伝統工芸士として東京でも活動

伝統工芸士になってから、東京の百貨店に派遣されたこともありました。売り場の真ん中のスペースで、機織りの実演と講習をやりました。会場は黒山の人だかりができるほどの人でしたよ。



▲過去の資料を広げ、説明する堀田さん

私の工場には桐生や新潟の小千谷、遠くは京都からも仕事が出ていました。当時はこの辺りで10年15年と修業した職人が、ほかの産地で活躍することもありました。例えば伊勢崎の技術がほかの土地で花が咲いているんですね。それだけの技術が伊勢崎にはあったんですよ。



齋藤さんの工房で作られる伊勢崎緋は、緋の柄を作り出す緋糸と、柄の入らない地糸を組み合わせて織り出されます。たてとよこの緋糸が重なり合うことで、立体的で深みのある色が生まれ、豊かな表情を作り出しています。その織細さは機械織りではできない、手織りならではの技術によるものです。

齋藤さんは、現在は商売のためというよりも、良い作品を残すための制作に軸足を置いています。自身の工房で生徒に技術指導をするほか、市内の各種織物教室などで講師を務めることもあります。工房には、毎月全国各地から、織物業関係者をはじめ多くの人が見学に訪れています。一般公開もしているため、見学希望の場合は問い合わせを。

かすり工房 さいとう

住所 今泉町一丁目1393-3
問い合わせ ☎25-1148



伝え残す緋の技術

伝統的工芸品「伊勢崎緋」を制作する齋藤定夫さんは、従来、分業で行われていた伊勢崎織物の生産工程のうち、機巻き以外の工程を全て自ら行っています。「括り」と呼ばれる伝統的な技法で緋糸を染め、たて糸とよこ糸が織りなす繊細な柄の伊勢崎緋を数多く作ってきました。現在、自宅の作業場「かすり工房さいとう」を公開し、希望者に伊勢崎緋の技術指導も行っています。

自分の作品を残したい

群馬に作品を残したいということ、それが一番の望みです。それと、私の作った作品、齋藤が作ったというそのことを誰かに伝えてほしいんです。せっかくなので、その技法を取り入れて工夫して作ったものが、誰が作ったのか分からない。それが一番寂しいですから。

作品へのこだわり

ほかの人よりも、工夫はたくさんしましたね。完成されたものに、さらにもう一つ工夫を加える。そうすると、今までにない作品ができるんです。私は、板締め緋と括り緋を

やりました。特に括り緋の場合には、デザインが自由にできます。たて糸の柄を工夫することによって、デザインの面白さが出てくるわけです。

生徒を教えるようになったきっかけは市の催し

平成12年に市の催しがあった。移転前の旧黒羽根内科医院（現在のいせさき明治館）で作品を展示したことがあったんです。そのときに、私の作品を見て3時間くらい動かない人がいたんです。うちで緋を習いたいってことで動かなかったんですね。その人が第一号の生徒です。今は独立してやっていますけれどもね。それだけ織物に対して、着物に対して熱いものを持っている



齋藤 定夫さん
(今泉町一丁目)

たんです。私も、自分の技術を誰かに伝えておきたい。というのはあったんです。

生徒に教える喜び

苦勞すれば苦勞するほど、出来上がったときの生徒の喜びは、ものすごく大きいと思います。私はそれほど表情には出ませんが、生徒の出来上がった作品を見ると、ああ良かった、こんなに素晴らしいものができたんだって思います。それが着物に仕立てられて、生徒がそれを着て来たときのその姿を見ると、こんなに素晴らしいものを作らせたのかって。それはもう、私のほかには分からない喜びです。ああ、教えてよかったって。



細井 敦子さん
(波志江町)

生徒さんの声

織り上がったときは、やった！という気持ちになります。着物に仕立てられてくるとまた違って、自分で織ったものなんですけど、わあって感動するんですね。だから大事にしていきたいです。娘にも残したいなと思っています。夫も、「機会があることに着物を着たほうがいいんじゃない」って、応援してくれています。



藤田 君枝さん
(市場町二丁目)

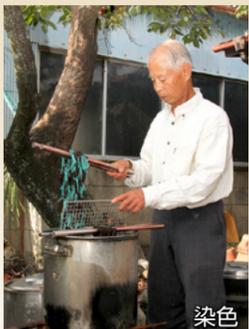
自分で織った着物を着ると、すごくうれしい気持ちになります。図案から織り上がりまで長い時間がかかりますが、先生の指導はもちろん、先生の奥さんが温かく迎えてくださったり職場の人や家族の応援があったりで、感謝しています。折あるごとに着物で出掛けますが、必ず声を掛けられて褒められるので、とても張り合いです。

緋(括り緋)の工程

- 1 緋図案専用の方眼紙に緋の図案(設計図)を書く
- 2 緋糸掛け 図案の上に糸を張り、柄に沿って色付けをし、よこ糸を染める基準となる糸(種糸)を作る
- 3 糸繰り・整経 製錬・のりを巻き取り、さらに糸の数を張りを整えながら整経棒に巻き取っていく
- 4 括り 整経した糸の束を張り、図案を基に墨付けした部分に、緋の柄となる色を付ける(捺染)。捺染した部分をビニールテープでしっかりと巻いて(括り)、染色の際、染料が染み込まないようにする
- 5 染色 括った糸と地糸を染料で染める
- 6 機巻き 図案を基に織物の幅にたて糸を組み込み、緋の柄が崩れないよう、緒巻に丁寧に巻き取る
- 7 引き込み(綜統通し・箆通し) たて糸一本一本を綜統におよび箆に通す。
- 8 織り たて糸とよこ糸を織っていく。緋の柄の部分は、糸を合わせながら丁寧に織る



機巻き
機巻きの工程だけは、機巻き職人の五十嵐欽也さん(境伊与久)にお願いしている



染色



引き込み(箆通し)

および箆に通す。機織り機(高機)に糸をセットするたて糸の前の段階となる



いせさき明治館
 住所 曲輪町31-4
 開館時間 午前10時～午後5時
 休館日 月曜日・火曜日
 ※祝日は除きます
 問い合わせ ☎40-6885

▼アンティークの銘仙をリメイクした小物の販売も行っています



▲「花子とアン」展示の様子

いせさき明治館で銘仙を感じる

いせさき明治館では、定期的に伊勢崎銘仙の企画展を開催しています。明治・大正・昭和にかけて、大衆着として多くの人に着られた当時の銘仙などを見ることが出来ます。市観光物産協会の職員が無料で館内の案内や展示品の解説

を行っています。ことし9月には、NHK朝の連続テレビ小説「花子とアン」に関する銘仙の展示を行いました。明治時代から昭和時代を描いた同作品では、伊勢崎銘仙と思われる衣装がたくさん登場していました。そ

これらの衣装と同じ柄や色違いのものなどを展示した企画展には、多くの人が訪れました。いせさき明治館では、企画展や着付け体験など、伊勢崎銘仙に関するさまざまなイベントで皆さんをお待ちしています。

今も息づく伊勢崎銘仙

本市の産業をリードしてきた織物業ですが、洋装の流行で着物を着る人が減ったことなどを背景に、その生産量は減少していきました。織物業に関わる人は数えるほどになってしまいましたが、現在でも市内で銘仙の息吹を感じることができます。



銘仙の原点に帰る

銘仙の起源は、江戸時代に作られていた「太織」にあります。「太織」は座繰りと呼ばれる方法で繭から糸を取り、織られていました。芝崎重一さん(長沼町)は「座繰り」で作られる糸を使い、糸にこだわり長年織物業を営んでいます。「うちでは、糸が本来持つ特性を生かして製品を作っています。だからうちの製品は軽くて温かく、長時間着ても疲れません。染料も藍をはじめ、自然のものしか使いません。自然のものの持つ本来の良さ

伊勢崎銘仙の復活

平成13年、当時伊勢崎織物協同組合の副理事だった木島一雄さんを中心に「伊勢崎銘仙復刻プロジェクト」が立ち上がりました。「伊勢崎の銘



木島織物所
 住所 境萩原1785
 問い合わせ ☎74-0271
 ※商品の購入については電話で問い合わせください

仙をもう一度世に出したい」との思いから、木島さんは新たな銘仙の製造に取り組みました。現代風にアレンジした柄の銘仙は、銘仙の新しいファンを生み出しました。テレビドラマの衣装として、使われたこともありました。境萩原にある木島織物所では、平成24年に亡くなった一雄さんの遺志を継ぎ、現在は奥さんの勝恵さんがお店を切り盛りし、商品の販売を行っています。



▲自慢の糸を手にする芝崎さん

3月の第一土曜日は「いせさき銘仙の日」

市観光物産協会では、毎年3月の第一土曜日を「いせさき銘仙の日」としています。伊勢崎銘仙の良さを再確認し広くPRするため、銘仙ファッションショーなどのさまざまなイベントを開催しています。このイベントの運営に携わる「いせさき銘仙の会」は、伊勢崎銘仙の広報活動を精力的に行っています。会の代表世話人である杉原みち子さん(曲輪町)に伊勢崎銘仙の魅力について聞きました。

「私たちは多くの人に、伊勢崎の銘仙の魅力を知ってもらおうと活動を始めました。銘仙を着たり着付けをしたり、楽しみながら行動しています。またこれからの社会を担っていく若い世代の皆さんに、銘仙の素晴らしさを通じて、地元伊勢崎の伝統や歴史をもつ



▶伊勢崎の銘仙の魅力について語る杉原さん



▶伊勢崎銘仙を着こなしたファッションショーで会場を魅了するモデル

と知ってもらおうと、四ツ葉学園中等教育学校で銘仙に関する特別授業も行っています。銘仙を目の当たりにし、実際に身に付けた子どもたちの喜ぶ姿を見て、私たちも感動をいただきました。伊勢崎の銘仙の魅力は、現代にも通用する大胆で斬新なデザインと、それを織って表現することができた優れた技術力です。伊勢崎市は、先人たちが一生懸命に織った銘仙の力で栄えてきました。先人たちが受け継いだ銘仙という宝物を、県内外はもとより、さらには海外まで広く知ってもらえるように、これからも頑張っていります」

めいせんを着て初もうで

新年に伊勢崎銘仙を着て、初詣をしてみませんか。かわいい柄の着物をたくさん用意して待っています。

期間 平成27年1月4日(日)から6日(火)まで
 ※1月5日(月)・6日(火)は休館日ですが、体験者は入館できます

時間 午前10時～午後4時

会場 いせさき明治館

対象 小学3年生から高校生まで

定員 各日30人(先着順)

参加料 無料

申し込み 12月8日(月)から参加希望日の2日前までに電話でいせさき明治館(☎40-6885)へ



▲伊勢崎銘仙で初詣

～新春を寿ぎ～ 縁起柄めいせん展

新年に合わせ、お正月らしい柄や華やかな色の銘仙を中心に展示します。ぜひお越しください。

期間 平成27年1月2日(金)から2月11日(祝)まで

時間 午前10時～午後5時

※1月11日(日)はいせさき初市の開催に合わせて午後8時まで開館します

会場 いせさき明治館

入場料 無料



▲羽根突きの羽根をあしらった伊勢崎銘仙



みんなで守ろう 地域の安全 地域のボランティアによる 防犯活動を紹介します



安心安全パトロール

各種団体が「安心安全パトロール協議会」を組織し、パトロールを行っています。青色回転灯を装備した通称「青パト車」で、子どもたちの下校や夜間の安全を見回っています。



防犯地域パトロール

▲協力員の腕章

防犯地域パトロール協力員

地域の防犯活動に協力してくれる人が、散歩やウォーキングなど都合のつく自由な時間に、市から貸与された腕章を付けてパトロールを行っています。誰でも気軽に参加できるパトロールです。



通学路見守り活動

毎日の通学・下校中の子どもたちの安全を守るため、市老人クラブをはじめとする地域の皆さんが、市内の各学区の通学路で見守り活動を行っています。

市では、犯罪の発生しにくい環境づくりを目指し、「安心で安全なまちづくり」を推進しています。地域の安全を守るため、たくさんのボランティアが活動しています。あなたも防犯ボランティアとして、地域の安全を守る一員になりませんか。参加方法など、詳しくは安心安全課にお問い合わせください。

地域の安全は 地域で守る!



殖蓮地区
安心安全パト
ロール協議会
の皆さん

防犯意識を高めて 犯罪に強いまちづくりを

住宅・会社への侵入窃盗や自転車盗難、車上狙いなど、犯罪は身近なところに潜んでいます。その危険は、注意を怠った一瞬や防犯意識の希薄な地域に突然やってきます。犯罪を防ぐためには、一人一人の防犯対策と地域で取り組む防犯活動が効果的です。防犯意識の輪を広げ、犯罪のない、安心して安全に暮らせる環境を実現しましょう。

問い合わせ 安心安全課 (☎27-2706)

犯罪の発生状況

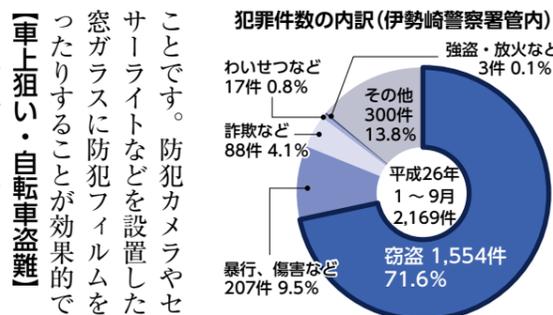
刑法犯認知件数(警察で発生を認知した事件の数)は、県内・市内ともに、平成16年をピークに減少しています。市内の犯罪発生状況は、本年9月末現在で1964件と、前年の同時期に比べて97件減少していますが、決して安心してよい数ではありません。犯罪被害件数の内訳を見ると、窃盗犯が大半を占めています。特にことは、一般住宅を対象とした侵入窃盗(泥棒)や車上狙い、自転車の盗難などの犯罪が多く発生しています。

窃盗犯への対策をして犯罪を寄せ付けない環境をつくる

窃盗などの犯罪は、日頃のちよとした注意で防ぐことができます。犯罪を寄せ付けない環境づくりを心掛けましょう。

【侵入窃盗】

防犯対策は、まず鍵を掛けることが基本です。短時間の外出でも鍵を掛けましょう。その上で、泥棒が嫌がる対策を組み合わせたことが重要です。泥棒が嫌がるものは、人の目・光・音・時間がかかる



※小数点以下第2位四捨五入

【車上狙い・自転車盗難】自動車内に置いてあるバッグなどが狙われます。車から離れるときは、車内にバッグや貴重品を置いたままにせず、必ずドアをロックしましょう。また自転車は、前後(輪)の鍵だけでなく、チェーンロックなどを併用して複数の鍵を掛ける「2重ロック」を心掛けましょう。

だまされません!
落ち着いて考えることが
振り込め詐欺などの
被害を防ぐ第一歩

「医療費の還付金があります」携帯電話とキャッシュカードを持ってスーパーマーケットのATMへ行き、着いたら手続方法を教えるので連絡をください」といった還付金詐欺の電話で被害に遭う人が増えています。市内では本年9月末現在、還付金詐欺の被害にあった人が15人(前年同期比14人の増)、被害総額は約1380万円(前年同期比1300万円の増)と激増しています。

「自分は大丈夫」と思っていますか。次の点に注意して、振り込め詐欺などへの対策をしっかりとおきましょう。

- ATMで還付金は受け取れません
- 電話でお金の話をされたら、一人で判断せずに家族や警察に相談しましょう
- 固定電話は常に留守番電話に設定し、相手の分からない電話には出ないようにしましょう

本年度、全国防犯功労団体表彰を受賞 殖蓮地区安心安全パトロール協議会 インタビュー

同協議会は、長年にわたり夜間パトロールや会員の防犯意識を高めるための研修会を実施してきました。地区の各種団体が参加することで、幅広い世代が地域一体となって活動しており、高い防犯意識が地域に根付いています。この活動が評価され、今回の受賞となりました。



殖蓮地区
安心安全パトロール協議会
会長 新井 周雄さん
(昭和町)

全国表彰の感想は

地域ぐるみで長年取り組んできた活動が、高く評価されてうれしく感じています。この受賞を励みに、これからも会員みんなで力を合わせ、安心・安全な地域づくりを目指して頑張っていきたいです。

どのような組織ですか

地区の区長会や小・中学校のPTA、防犯協会など19の団体で構成されています。主に青少年の健全育成を目的とした活動を行っています。

具体的に、どのような活動をしていますか

殖蓮地区には青パト車が2台あります。この2台の青パト車で夕方や夜間、地域の公

園やスーパーマーケット、コンビニエンスストアなどを巡回しています。小学校のPTAの皆さんは、子どもたちの下校時刻に合わせて、青パト車で巡回をしています。夜遅くに公園やコンビニエンスストアなどで青少年を見つけたときは、声掛けをします。また不審な人を見つけたときは、まずはあいさつをします。やましいところがある人は、あいさつされるのを嫌がりません。

パトロール以外の活動は

年に2回、防犯研修会を実施しています。9月に実施した研修会では、伊勢崎警察署から補導員の人を招いて、パトロールに際しての心構えなどの講習を受けました。

地域で活動に取り組むことのメリットは

地域で顔見知りが増えることです。地区のお祭りや市民総合体育大会などで顔を合わせたときには、防犯以外にもさまざまな情報を交換しています。

軽自動車税が引き上げになります

軽自動車税は、軽自動車、原動機付自転車、二輪の小型自動車および小型特殊自動車を毎年4月1日時点で所有している人に対して課税されます。地方税法および市税条例の改正により、次のとおり軽自動車税が引き上げになります。

問い合わせ 市民税課 ☎(27)2715

原動機付自転車、二輪の軽自動車、二輪の小型自動車および小型特殊自動車

平成27年度から、登録されている全ての車両の年税額が引き上げになります。車両の種類ごとの年税額は表1のとおりです。

三輪および四輪の軽自動車

〔平成27年度の年税額〕

車検証に記載されている初年度検査年月(最初に車両を登録した年月)により、現行税率(表2①)、新税率(同②)のいずれかの年税額になります。
対象・税率

●平成27年3月31日までに初年度検査を受けた車両⇒現行税率

●平成27年4月1日に初年度検査を受けた車両⇒新税率

〔平成28年度以降の年税額〕
現行税率・新税率のほか、

表1 原動機付自転車、二輪の軽自動車などの年税額一覧

軽自動車等の種類	排気量、用途などの区分	年税額	
		平成26年度まで	平成27年度から
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
二輪の軽自動車	125cc超250cc以下	2,400円	3,600円
二輪の小型自動車	250cc超	4,000円	6,000円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600円	2,400円
	その他	4,700円	5,900円

対象・税率

●平成27年4月2日以降に初年度検査を受けた車両⇒平成28年度から新税率

●平成14年12月までに初年度検査を受けた車両⇒平成28年度から重課税率

●平成16年3月までに初年度検査を受けた車両⇒平成29年度から重課税率

※平成30年度以降は4月1日時点で初年度検査から13年を経過した年度から重課税率になります

表2 三輪および四輪の軽自動車の年税額一覧

軽自動車の車種	年税額				
	①現行税率	②新税率	③重課税率		
三輪	3,100円	3,900円	4,600円		
四輪	貨物	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円
	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
		自家用	7,200円	1万0,800円	1万2,900円

成人式を開催します

平成27年の成人式は1月11日(日)に開催します。大人への一歩を踏み出す成人式を、懐かしい仲間と一緒に迎えましょう。

問い合わせ 市民活動課 ☎(61)6712

期日 平成27年1月11日(日)

会場・時間 左表のとおり

※式典開始時間の45分前から受け付けを開始します

対象 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人

12月1日現在で本市に住民登録している新成人には、成人式の案内状を12月上旬に郵送します。

就職や進学などで市外へ転

ご家族の皆さんも入場できます。ぜひご来場ください。

会場一覧

中学校区	会場	式典開始時間
第一中学校	緋の郷(円形交流館)	午前10時30分
第二中学校	市民プラザ	午後2時
第三中学校	文化会館	午後2時
第四中学校	市民プラザ	午前10時30分
殖蓮中学校	文化会館	午前10時30分
宮郷中学校	緋の郷(円形交流館)	午後2時
赤堀中学校	赤堀芸術文化プラザ	午後2時
あずま中学校	あずまホール	午後2時
境北中学校	境総合文化センター(小ホール)	午前10時30分
境西中学校	境総合文化センター(小ホール)	午後2時
境南中学校	境総合文化センター(大ホール)	午後2時
特別支援学校	ふくしプラザ	午後2時

都市計画の変更案の縦覧

縦覧

伊勢崎都市計画における区域区分(線引き)の変更などについて、都市計画案を縦覧に供します。

〔原案〕

●県央広域都市計画圏都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更

●伊勢崎都市計画区域区分(線引き)の変更

●伊勢崎都市計画用途地域の變更

内容 境上武第二工業団地拡張地区を工業専用地域に指定

期間 12月12日(金)から26日

境上武第二工業団地拡張地区



(金)まで
※土・日・祝日は除きます
時間 午前8時30分から午後5時15分まで
会場 市役所都市計画課
※県案は県都市計画課・伊勢崎土木事務所(安堀町)でも縦覧できます

意見書の提出

この案について意見のある人は、意見書を提出することができます。意見書は会場に備え付けのもの、または必要事項(氏名・住所・利害関係・意見の要旨)を記入したものを直接または郵送で、県案は県知事宛て、市案は市長宛てに提出してください。

宛先

●県案⇒〒371-8570 (住所不要) 群馬県都市計画課

●市案⇒〒372-8501 (住所不要) 市役所都市計画課

締切日 12月26日(金)必着
問い合わせ 県案は県都市計画課 ☎027-2226-3654、市案は市都市計画課 ☎(27)2766

高額医療・高額介護合算療養費制度

平成25年8月から平成26年7月までの12カ月間で、医療保険と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えた場合に、高額医療・高額介護合算療養費を支給します。

問い合わせ

●国民健康保険加入者⇒国民健康保険課 ☎(27)2737

●後期高齢者医療制度加入者⇒年金医療課 ☎(27)2739

●介護保険自己負担額証明書⇒介護保険課 ☎(27)2743

国民健康保険加入者および後期高齢者医療制度加入者

国民健康保険加入者で対象になる人には12月中旬、後期高齢者医療制度加入者で対象になる人には平成27年1月ごろ申請書を郵送します。

計算期間内に転入した人や被用者保険(国民健康保険・後期高齢者医療制度以外)に加入していた人は、市では自己負担額が把握できないため、支給申請書が届かない場合があります。その場合、以前の住所地の介護保険および以前に加入していた医療保険から自己負担額証明書の交付を受け、申請してください。

被用者保険加入者

被用者保険に加入している人は、各医療保険に申請して

ください。申請には、介護保険課・各支所住民福祉課で交付する「介護保険自己負担額証明書」が必要です。
※市福祉医療費受給者に高額医療・高額介護合算療養費が支給された場合は、医療費分を市に返還してもらいます

自己負担限度額

自己負担限度額は、加入している保険や所得の区分によって異なります。下表で確認してください。

各申請に必要な物

申請書(郵送されている人)、保険証、印鑑、通帳など口座が分かる物、介護保険と医療保険の自己負担額証明書(必要な場合)を持ってください。

自己負担限度額一覧

加入している保険	国民健康保険・被用者保険+介護保険		後期高齢者医療制度+介護保険
	70歳未満	70~74歳	
所得の区分			
上位・現役並み所得者	126万円	67万円	67万円
一般(市民税課税世帯)	67万円	56万円	56万円
低所得Ⅱ(市民税非課税世帯)	34万円	31万円	31万円
低所得Ⅰ(市民税非課税世帯で所得が一定基準以下の世帯)	34万円	19万円	19万円



いせさき公立保育所まつり 元気な子ども 集まれー!



成長の記録に手形をペダッ



身長測定 大きくなったかな

10月21日から25日まで、市役所市民ホールで「いせさき公立保育所まつり」が開催されました。期間中は各公立保育所の園児が作った、かわいらしい絵や作品が市民ホールに飾られました。25日には手遊びや踊りなどのイベントも行われ、たくさんの親子が楽しんでいました。

あかぼり小菊の里まつり 満開の小菊がお出迎え



満開の小菊を背景に記念撮影



花の苗も販売されました

10月26日、「あかぼり小菊の里まつり」が同園(磯町)で開催されました。青空の下、見頃を迎えた小菊を見ようとたくさんの人が訪れました。小菊の無料配布や農産物の直売、団子などのお菓子の販売も行われ、訪れた人たちは美しい景色とともに買い物も楽しみました。

はつらつウォーク 楽しくウォーキング



たくさんの方がウォーキングを楽しみました

11月2日に開催された「はつらつウォーク」。西部公園を出発した参加者は、旧時報鐘楼などを回る5キロのコースと、そこからさらにお富士山古墳まで足を延ばす10キロのコースを楽しみました。史跡や文化財を見学した際には、伊勢崎まちガイドの皆さんなどによる解説が行われ、参加者は興味深そうに耳を傾けていました。

産業振興貢献企業表彰式 産業振興への貢献に感謝



五十嵐市長から表彰を受ける企業の皆さん

10月30日、プラザ・アリア(喜多町)で「産業振興貢献企業表彰式」が行われました。市内の企業に多くの仕事を発注し本市の産業振興に貢献したとして、市内外の製造業者19社に、感謝状と伊勢崎餅で描かれた貴重な餅絵が贈られました。



記念品の餅絵

冬到来 インフルエンザに注意を!

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによる感染症で、毎年12月から3月にかけて流行します。流行に備えて、インフルエンザにからまないよう十分に注意しましょう。かかったかなと思ったら、早めに医療機関で診察を受けるよう心掛けましょう。

問い合わせ 健康づくり課(☎27)2746)

どうやって感染するの?!

インフルエンザウイルスは、感染者がせきやくしゃみをするることによって周囲に飛び散ります。そのウイルスを直接吸い込んだり(飛まつ感染)、ドアノブや手すりなど、ウイルスが付着した部分に触れた手で、目や口を触ったり(接触感染)することでインフルエンザに感染します。潜伏期間は、通常1〜3日程度です。

主な症状は?

38度以上の急な発熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、全身のけん怠感、せき、のどの痛みなどが典型的な症状です。子どもはまれに急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している人は肺炎を伴うなど、重症化することがあるので注意が必要です。

予防するには?

「外出後は手洗い・うがいをする」
流水だけでなく、石けんを十分に泡立てて手を洗い、うがいをする習慣をつけましょう。

「適度な湿度を保つ」

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。加湿器などを使って、室内を適切な湿度(50〜60%)に保ちましょう。

「十分な栄養とバランスの取れた栄養を取る」

体力がないときや疲れているときは、インフルエンザにかかりやすくなります。普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけましょう。

「流行時、人混みや繁華街への外出を控える」

外出をしなければいけない

ときには、マスクをして防御しましょう。

流行前に予防接種を!

インフルエンザワクチンには、発症をある程度抑える効果や重症化を予防する効果があります。特に高齢者や基礎疾患のある人などは効果が高いと考えられます。ワクチンの効果が期待できるのは、接種の2週間後から5カ月程度です。ワクチンはそのシーズンの流行を予測して製造されるので、予防接種は毎年受けたほうがよいでしょう。

「インフルエンザ予防接種の費用の一部助成」

接種期間 12月27日(土)まで
対象 市内に在住の65歳以上の人
※対象者には予防票を送付済みですが、紛失などの場合は、健康づくり課または各保健センターで再発行します

インフルエンザにかかってしまったら

インフルエンザにかかったかなと思ったら、早めに医療機関で診察を受けましょう。

インフルエンザの治療に使われる抗インフルエンザウイルス薬は、ウイルスの増殖を抑える働きがあります。発症から48時間以内に服用すると、発熱期間が通常1〜2日間短縮され、ウイルス排出量も減少します。

ウイルスに感染し、発症してから3〜7日間はウイルスを排出するといわれています。熱が下がっても、2日間は外出を控えましょう。

守ろう! せきエチケット

急な発熱や、せきやくしゃみが出るときは、インフルエンザにかかっているかもしれません。ウイルスは、せきやくしゃみで思いのほか遠くまで飛びます(1〜1.5メートル)。感染を広げないように、せきエチケットを守りましょう。

- せきやくしゃみをしている人はマスクをしましょう
- せきやくしゃみをする際には、ティッシュペーパーなどで鼻と口を覆い、周囲の人から顔を背けましょう
- 使用後のティッシュペーパーは、すぐにふた付きのゴミ箱に捨て、手を洗いましょう



手洗いはしっかりと

清潔なタオルで拭きましょう

8 はい、きれい!

6 手首も洗う

4 指の間

2 手の甲

1 石けんを泡立てて手のひらを洗う

3 指の先

5 指を一本ずつ

7 水でよく流して

休日の漏水などの連絡先

竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の水道指定工事店へ連絡してください。

- 12月20日(土) 丸雄技研 ☎23-4645
- 12月21日(日) 亀田建設 ☎62-1852
- 12月23日(祝) 丸橋設備 ☎25-2412
- 12月27日(土) 福田設備工業 ☎26-0665

次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域) = 本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域) = 深谷市水道工務課(☎048-574-6661)
- 12月28日(日) 小倉設備興業 ☎25-2915
- 12月29日(月) 栗原建設 ☎25-6720
- 12月30日(火) 矢島設備 ☎24-5840
- 12月31日(水) 吹上設備工業 ☎76-0406

大雪被害の工事が12月26日までに終了する見込みのない人へ住宅屋根等補修費補助金

2月14日・15日の大雪で被害を受けた住宅屋根などの補修費補助金申請を、12月26日(金)まで受け付けています。

申請期間内に工事が終わらない場合は、被害届と工事の内容が分かる見積書を提出してください。

工事が終了後、申請書、領収書(写し可)、補修工事証明書(業者証明)を提出すれば補修費の補助を受けられます。

用意する物 被害届(区長の証明があるもの)、見積書(工事内容が分かるもの)

【申請期間内に工事が終わった人】

次の書類を用意して申請してください。

用意する物 申請書、領収書(写し可)、補修工事証明書(業者証明)、被害届(区長の証明があるもの)、印鑑(朱肉を使う物)、本人確認ができる物(運転免許証、健康保険証など)、振込指定口座を確認できる物(預金通帳、キャッシュカードなど)

いずれも

期間 12月26日(金)まで

※土・日・祝日は除きます

※郵送の場合は当日消印有効

時間 午前9時～午後5時

申請場所 管財課、各支所庶務課

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所管財課

※補助対象など、詳細は管財課に問い合わせるか、市ホームページで確認してください

問い合わせ 管財課(☎27-2703)

気軽な大人旅に行きたくなる 古典文学教養講座
境剛志公民館(☎740168)
 期日 平成27年1月20日から2月10日までの火曜日(全4回)
 時間 午後7時～9時
 会場 境剛志公民館
 対象 市内に在住または在勤・在学の18歳以上の
 定員 30人(先着順)
 内容 近隣の歴史名所などにスポットを当てて、『平家物語』や『太平記』などの古典文学を学びます
 参加料 無料

お正月用寄せ植え教室
境島村公民館(☎749345)
 期日 12月19日(金)
 時間 午後7時～9時
 会場 境島村公民館
 対象 市内に在住または在勤・在学の人
 定員 20人(先着順)
 内容 春先まで楽しめる寄せ植えを作ります
 参加料 3000円(材料費)
 申し込み 12月10日(水)午前9時から直接または電話で境島村公民館へ

市国際交流協会日本語教室
国際課(☎272731)
 期日 平成27年1月18日から3月29日までの日曜日(全10回)
 ※2月1日(日)は除きます
 時間 午前の部 午前9時30分～11時30分
 ●午後の部 午後1時30分～3時30分
 会場 絆の郷(市民交流館)
 対象 市内に在住または在勤の外国人
 定員 各50人(先着順)
 参加料 1500円

お正月用寄せ植え教室
北公民館(☎254547)
 期日 12月19日(金)
 時間 午後1時～3時
 会場 北公民館
 対象 市内に在住または在勤の人
 定員 15人(先着順)
 内容 冬の間も楽しめる鉢の寄せ植えを作ります
 参加料 2500円(材料費)
 申し込み 12月10日(水)午前9時から参加料を添えて北公民館へ

相談

心身障害者福祉センターの巡回相談

障害福祉課(☎272753)

期日 平成27年1月14日(水)

時間 午前10時～正午

会場 市役所東館5階第2会議室

内容 身体障害者の補装具判定などについての相談

申し込み 平成27年1月5日(月)までに電話で障害福祉課へ

※重度の障害などの理由で会場に来ることができない人は、問い合わせてください

いせさき情報メールに登録を!

気象、避難勧告・指示などの防災情報や地域の防犯情報などを、いせさき情報メールとして配信しています。災害時には、防災無線や広報車などの緊急放送が聞き取れないこともあります。いざというときに確実に情報を得られるよう、いせさき情報メールに登録をしておきましょう。

登録の方法 携帯電話で次のメールアドレスに空メールを送信してください。

☎ t-isesaki@sg-m.jp

問い合わせ 安心安全課(☎27-2706)



▲QRコード

お知らせ

子育て世帯臨時特別給付金の申請期限を延長します
児童家庭課(☎272750)
 子育て世帯臨時特別給付金の申請期限を12月26日(金)まで延長しました。申請が済んでいない人は、期限内に手続きをしてください。

傍聴しよう!

教育委員会会議定例会

教育委員会総務課(☎272785)

期日 12月19日(金)

時間 午後2時開始

会場 市役所東館5階第4会議室

定員 7人(先着順)

申し込み 当日午後1時30分から1時50分までに直接会場へ

工業統計調査にご協力を

情報政策課(☎272710)

製造業の実態を明らかにすることを目的に、12月31日を調査期日として工業統計調査を行います。県知事から委嘱された調査員が、12月中旬から事業所を直接訪問します。調査の結果は、国や地方公共団体など行政の基礎資料や、

企業・大学での研究資料、小・中学校や高校の教材などに利用されます。調査票に記入された内容は厳重に管理され、統計作成の目的以外には使用されませんので、正確に記入してください。

対象 製造業を営む事業所
調査内容 1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額や原材料使用額など

第2期地域福祉計画(案)パブリックコメント手続

社会福祉課(☎272748)

地域の福祉を発展的に進めていくため、第2期伊勢崎市地域福祉計画を策定します。計画(案)についてパブリックコメント手続を行います。皆さんの意見を聞かせてください。

【意見の提出方法】

所定の様式に住所・氏名・意見とその理由を記入の上、直接または封書・ファクス・メールで社会福祉課に提出してください。

※資料と所定の様式は社会福祉課・市民情報コーナー(市役所・各支所)にあります。

市ホームページからダウンロードもできます

期間 12月15日(月)から平成27年1月15日(木)まで(必着)

郷土史講演会

期日 12月13日(土)

時間 午後2時～4時

会場 境総合文化センター

対象 市内に在住または在勤・在学の人

定員 50人(先着順)

演題 米軍資料から見た群馬県下空襲

講師 菊池実さん(公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団上席専門員)

参加料 無料

申し込み・問い合わせ 12月8日(月)から直接または電話で境東公民館(☎74-0453)

講座

そば打ち教室

境東公民館(☎740453)

期日 12月21日(日)

時間 午前10時～午後1時

対象 次のいずれかに該当する人

- 市内に在住または在勤・在学の人
- 市内に事務所・事業所がある個人・法人・団体
- 本市に納税義務がある人

●この計画案に利害関係がある人

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所社会福祉課、☎(26)1808、Fstaka@city.isesaki.lg.jp

期日 12月26日(金)

時間 午後2時～4時

会場 名和公民館

対象 市内に在住の女性

定員 10人(先着順)

内容 正月用のフラワリアルンジメントを作ります

参加料 1200円(材料費)

申し込み 12月12日(金)午前9時から直接または電話で名和公民館へ

申し込み 平成27年1月18日(日)に直接会場へ

期日 12月19日(金)

時間 午後1時～3時

会場 北公民館

対象 市内に在住または在勤の人

定員 15人(先着順)

内容 冬の間も楽しめる鉢の寄せ植えを作ります

参加料 2500円(材料費)

申し込み 12月10日(水)午前9時から参加料を添えて北公民館へ

相談

心身障害者福祉センターの巡回相談

障害福祉課(☎272753)

期日 平成27年1月14日(水)

時間 午前10時～正午

会場 市役所東館5階第2会議室

内容 身体障害者の補装具判定などについての相談

申し込み 平成27年1月5日(月)までに電話で障害福祉課へ

※重度の障害などの理由で会場に来ることができない人は、問い合わせてください

伊勢崎オート 売上金は機械工業の振興・社会福祉の増進などに広く役立てられています

- ◆川口オート場外発売
12/9・10・11・12
- ◆山陽オート場外発売
GI第49回スピード王決定戦
12/13・14・15・16・17
- ◆オフト伊勢崎杯争奪戦
12/19・20・21・22
- ◆浜松オート場外発売
12/23・24・25



水道検針票 裏面広告を募集

水道検針票の裏面に掲載する有料広告を募集します。掲載期間は平成27年4月から9月までの検針分で、最大2枠(1枠=縦3.5センチ×横6.6センチ)を募集します。
申し込み・問い合わせ 12月25日(木)までに水道局総務課にある申込書に必要事項を記入の上、直接水道局総務課(☎30-1272)
 ※申込書は市ホームページからダウンロードもできます

広告のページ

保健

- 健康づくり課 (☎27-2746)
- 健康管理センター (☎23-6675)
- 赤堀保健センター (☎20-2210)
- あすま保健センター (☎62-9918)
- 境保健センター (☎74-1363)

がん検診など各種検診はお済みですか

私たちのおよそ2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで命を落としています。しかし、がんは不治の病ではありません。早期発見、早期治療で完治の可能性も高くなります。がんの早期発見には、定期的ながん検診を受けることが重要です。

本年度の各種がん(胃、大腸、子宮頸部、乳・甲状腺、前立腺)検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診の個別検診(医療機関での検診)の受診期間は、12月27日(土)までです。対象者には、4月ながん検診等受診券を郵送しました。まだ受診していない人は、自身の健康チェックのためにも、ぜひ受診してください。受診の際は、医療機関に予約の上、受診券を必ずお持ちください。

催し

赤堀歴史民俗資料館

期間 12月13日(土)から平成27年1月31日(土)まで
 ※1月12日を除く月曜日と12月24日(水)・1月13日(火)・12月28日(日)から1月5日(月)までは休館です
時間 午前9時～午後5時
会場 赤堀歴史民俗資料館
内容 県立土屋文明記念文学館移動展として明治から昭和30年代までの女性誌を展示
入場料 無料
【特別講座】
期日 平成27年1月23日(金)
時間 午後2時～3時30分
会場 赤堀歴史民俗資料館
定員 40人(先着順)
演題 明治から昭和30年代までの女性誌の変遷、女性の生き方
講師 佐藤浩美さん(前橋商業高等学校教諭)
参加料 無料
申し込み 平成27年1月6日(火)から直接または電話で赤堀歴史民俗資料館へ

スポーツ

市民スキー競技大会

スポーツ振興課 (☎27-2747)
期日 平成27年1月18日(日)
受付時間 午前8時～8時30分
会場 丸沼高原スキー場(利根郡片品村)集合
対象 市内に在住または在勤・在学の人、市スキー協会加盟クラブに所属している人
 ※必ずスポーツ傷害保険などに加入してください
 ※小・中学生は保護者の同意が必要

種別・種目

- スキーの部・大回転 60歳以上男子、50歳代男子、40歳代男子、30歳代男子、20歳代男子、10歳代男子(高校生以上)、一般女子(高校生以上)、中学生男子・女子、小学校高学年男子・女子(4～6年生)、小学校低学年男子・女子(1～3年生)
- スノーボードの部・大回転 年齢・性別の区分はありません
- 参加料** 高校生以上 1000円、中学生以下 500円
- 申し込み** 12月25日(木)までに参加料を添えてスポーツ振興課へ

華蔵寺公園遊園地

☎25-4478 <http://www8.wind.ne.jp/kezouji/>

ロマンチックシナイト2014

観覧車にLEDライトを飾り付けた高さ35メートルのツリーなどで、園内をロマンチックにライトアップします。恒例の焼きいもハウスも営業しています。
期間 12月13日(土)から25日(木)まで
 ※16日(火)は休園日です
内容 観覧車・メリーゴーランド・マジカルグライダー・スカイファイター・スーパーシューティングライドの5機種を午後9時まで営業します
 ※そのほかの遊具は午後4時30分まで
 ※天候により変更になる場合があります

お客様感謝デー

期日 12月28日(日)
時間 午前9時30分～午後4時30分
内容 日頃の来園に感謝し、急流すべりを無料開放します
 ※天候により変更になる場合があります